

# 八重山のハーブで 6次産業化をめざす 「石垣島ハーブスクール」



左: 苗床づくりに余念がない  
 上: 八重山の長命草は青々としていて柔らかい  
 下左: 石垣島ハーブスクールの看板  
 下右: 加工・開発したさまざまなサプリやアロマ



石垣島ハーブスクール  
 〒907-0003  
 沖縄県石垣市字平得1021  
 TEL/FAX 0980-82-7038

現在、嵩西さんはピパーチの苗を育て、栽培することに力を入れている。「ピパーチはちょっとクセがあるけど、実も葉も使えて、これを使わないと物足りなくなるんですよ」と嵩西さんは熱く語った。

嵩西洋子さんを、八重山のパンダナ・シバと言っても言い過ぎではないだろう。パンダナ・シバはインドの女性物理学者で、世界的に有名な環境学者でもある。遺伝子組換えの種子に反対し、生物多様性を重視する行動的な学者で知られている。嵩西さんも、八重山の在来野草にこだわりの「大量生産・大量消費」の今の野菜づくりに反対である。「ハーブには、農薬はいりません。もともと生えている野草だから、強い。私もそんなようなものかもね」と笑う。

